

△△ ○○ 年寄附分
記入日

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式(附則第二条の四関係)

こちらは記入例です。

住所	熊本県球磨郡水上村大字岩野90番地	フリガナ	ミズカミ タロウ
氏名	水上 太郎	個人番号	
性別	男	生年月日	昭和24年4月1日
電話番号	0966-44-0316	整理番号	

「個人番号」欄は、個人番号を記載する欄であり、個人を識別するための番号です。個人番号を記載する場合は、個人番号を記載する欄に個人番号を記載し、個人番号を記載しない場合は、個人番号を記載する欄に「個人番号なし」と記載してください。
※必ず「住民登録地」を記入して下さい。 忘れずに押印して下さい

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項(第8項)の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例(以下「申告の特例」という。)の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 網掛けされている場所を入力して下さい。 の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

忘れずに記入して下さい。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
△△ ○年○月○日	○円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受ける場合、その都度 申請書を提出する必要があります。①及び②に該当

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当する者である。	
① ふるさと納税以外で確定申告をしない人	
(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書の提出を受ける者	
② ①に該当しない場合は、ワンストップ特例制度の対象になりませんので、ご注意ください。	
(2) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける日の以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者	
② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、(1)及び(2)に該当する者である。②寄附する自治体が5箇所以下(回数ではない)の申請を含め申告特例申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

網掛けされている場所を記入してください。

住所	受付日付印
氏名	殿

整理番号:

受付団体名	熊本県水上村長
-------	---------